



## 【備えあれば憂いなし】

4月12日（水）に地域の消防団の方々にご来校いただき、火災が発生した場合の避難訓練を行いました。

「訓練、訓練、理科室から出火しました。速やかに運動場へ避難しなさい」の放送が入ると、子どもたちは、先生方の指示に従って静かに、素早く運動場に避難しました。

避難完了後、校長先生から避難訓練をするごとに避難完了時間が短縮されていることや、火事の時に留意することなどについてのお話を聞きました。

その後、6年生が消防団の方から消火器の使い方を教えていただき、水の入った消火器を使って、火元に想定した的に水を当てました。

そして最後に、消防団の方々がホースを消防車から伸ばし、ポンプを稼働させて、実際の火事現場で放水する様子を見せてくださいました。消防団の皆様、ご協力ありがとうございました。



## 【ホタル学習スタート】

### ◆出前授業◆

4月14日（金）に、4年生の出前授業として、ホタル会の長谷川博士さんにご来校いただき、ホタルの飼育についてのお話を聞きました。

長谷川さんのお話には、「50年ほど前の小垣江町の小川にはホタルが普通にいたこと」「ホタルが棲めるきれいな環境を取り戻したいという思いからホタル再生の取組が始められたこと」

「ホタルの住んでいる環境」など、たくさんの内容がありました。子どもたちは、真剣に話を聴いていました。そして、自分たちの取組にとっても大切な意味があることを知り、ホタルの飼育への意欲が高まりました。

### ◆ホタルの幼虫の放流◆その1

4月25日（火）に4年生が「ホタル放流会」を行いました。子どもたちは、昨年から、現5年生と一緒に育てた幼虫とホタル会の方々が育てられたホタルの幼虫を、ホタルドーム内の小川やせせらぎ街道に放ちました。特別支援学校の子どもたちも一緒に行いました。



農機具庫前で、放流の仕方についてのお話を聞いてから、ホタル会の方々が用意してくださった幼虫の入ったプラスチックカップを一人一つずつ受け取り、放流場所へと向かいました。カップを持って行く途中、カップ内の水が揺れると幼虫が丸くなる様子を見て、幼虫が活着していることを実感していました。そして、『しっかりホタルになって元気に飛び交って』と願いを込めて、カップ内の水と一緒に雨樋を使って放流しました。



#### ◆ホタルの幼虫の放流◆その2

5月8日(月)には、4年生が小垣江公園で、小垣江小学校の4年生と一緒に「ホタルの幼虫合同放流会」をホタル会の方々のご協力により行いました。これは、新型コロナウイルス感染症が流行する前に行っていた行事の一つで、4年ぶりの実施となりました。小垣江公園のホタルドームやせせらぎに、小垣江小学校の子どもたちと放流する機会を得、自分たちだけでなく、小垣江小学校も取り組んでいることを実感していました。



本校がホタルの幼虫の飼育に取り組んで、今年で17年目になります。子どもたちが生き物の命を感じ、大切にすることを育んでくれる本活動を、今後も大切にしていきたいと思えます。

6月の初め頃、本校では「ホタル鑑賞会」、小垣江公園では「ホタル祭り」を開催します。開催日程が決まりましたら、改めてお知らせいたします。その際には、ぜひともご参加ください。

### 【初めての学校での給食】

4月18日(火)には、1年生が入学後、小学校での初めての給食に臨みました。1年生の学級に配膳の様子を見に行きましたが、担任の先生方のアドバイスを聞きながら、立派に配膳している様子を目にし、安心したのと同時に、幼稚園等で年長さんとして頑張ってきたことが感じられて嬉しく思いました。



1年生は、初めてのことが多く、高学年や先生にも助けをもらうことも少なくありません。しかし、これまでの生活でできるようになってきたこともたくさんあると思います。そこで、どんなことでも最初から助けてしまうのではなく、子どもたちの様子を見守りながら、子どもたちができることや頑張れそうなことはどんどん行わせたり、チャレンジさせたりし、子どもたちがそれぞれの可能性を大きく伸ばしていけるよう指導していきたいと思っています。



### 【高学年はさすがです】

新年度になって1か月あまり経ちました。高学年の子たちが、通学班で班長として1年生の子に気遣いながら歩いています。1年生の教室では、最初の頃、1年生がロッカーにランドセルなどを入れるのを6年生が手伝っていました。今、ふれあい遠足に向けて準備をしてくれています。高学年の活躍をとても嬉しく思います。高学年の皆さんありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。